

やとみ

健康セミナー

～やさしい笑顔 ころとからだを健康に～

2022年 10月 2日
9:30～15:00

ところ：市役所 1階・3階保健センター

参加無料 予約申し込み9月12日(月)8:30～

※定員になり次第受け付けを終了します。*アルコール消毒など感染対策にご協力をお願いいたします。

糖尿病予防教室

要予約



『糖尿病教室』

「糖尿病になりにくい、動脈硬化を起こしにくい食事」
～今流行の食べ物って効果があるの？～

講師：JA 愛知厚生連海南病院
糖尿病・内分泌内科 代表部長
医師 山守 越子 先生
栄養管理室室長
管理栄養士 伊藤 名ぐみ 先生
時間：14:00～15:00
定員：30人

歯科コーナー

要予約



『赤ちゃんのお口を育てよう』

～赤ちゃんのお口を診ます～

講師：安井歯科医院
院長 安井 尚史 先生
時間：10:00～11:30
対象：0歳児とその保護者
定員：12組(36人)
赤ちゃんのお口の育ち、特に食べる機能は自然にできるものではなく、学習によって獲得していきます。

己書コーナー

入場自由

『優しい気持ち 笑顔になれる己書作品展』

己書とは
～心のままに描く書・読める絵～
です。
己書を鑑賞して心を落ち着かせてみませんか
出展：日本己書道場弥富師範有志

運動コーナー

予約優先



『体の動き、簡単チェック』

～気軽に体のチェックしませんか～

講師：あいち健康プラザ運動指導員
時間：10:00 10:40 11:20
13:00 13:40
定員：各20人

保険年金課コーナー

予約不要



『脳年齢測定』『体組成測定』『血管年齢測定』

各種PR：特定健診・国民年金基金など
ところ：1階市民プラザ

予約・お問い合わせ先

弥富市 健康福祉部 健康推進課
〒498-8501 前ヶ須町南本田 335 番地
☎65-1111(代) Fax: 65-4300
平日午前8時30分～午後5時15分
(土・日曜日、祝日除く)

新型コロナウイルス感染症などの拡大により変更となる場合がございます。ご了承ください。



海南病院での

総合がん検診の三次募集をします

定員に空きがありましたので、追加募集をします。ご希望の方は下記のとおり申し込んでください。
総合がん検診は、胃がん検診(バリウム検査のみ)・肺がん検診・大腸がん検診のセット検診です。
3種の検診を同時に受けられない方は、受けることができません。今年度同様の検診を個別検診や集団検診で受けられた方、昨年度胃カメラ検査を受けられた方は受けることができません。

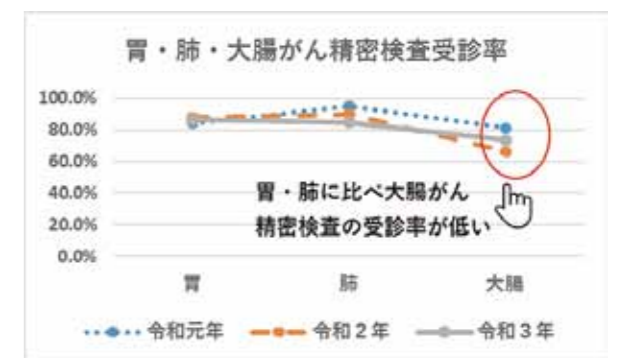
対象	40歳～79歳の弥富市在住者(昭和18年4月1日～昭和58年3月31日生まれ) ※胃カメラ検査は定員に達したため胃バリウム検査のみになります。 そのため、胃バリウム検査が実施できない80歳以上の方(昭和18年3月31日以前生まれ)や大腸憩室・腸閉塞・消化器穿孔の既往がある方は、二次募集を申し込むことはできません。個別がん検診で受診してください。	
定員金額	総合がん検診(バリウム検査) 230名 8,400円	脳ドック 46名 弥富市国保・後期高齢者保険加入者 21,800円(総合がん検診含む) 社会保険加入者 30,020円(総合がん検診含む)
検診項目	胃がん検診(バリウム検査)、肺がん検診(胸部X線検査)、大腸がん検診(便潜血検査2日法)、腹部超音波検査 ※弥富市国民健康保険、弥富市後期高齢者医療保険に加入の方は特定健診または後期高齢者健診がセットになります。 ※子宮がん検診、乳がん検診、前立腺がん検診、その他市の補助のないオプションの検診については申込時に海南病院へお問い合わせください。	
申込期間	9月16日(金)～10月14日(金) ※定員になり次第締め切ります。	
検診期間	令和4年11月1日(火)～令和5年1月31日(火)	
申込方法	海南病院健康管理センターへ電話で予約してください。 55-7629(平日14:00～15:30) 「令和4年度 がん検診等受診券・特定健診/後期高齢者健診受診券(国保・後期のみ)・保険証」をお手元にご用意の上、予約してください。受診券がない場合は予約を受け付けできません。必ず準備の上、ご予約ください。	

受けっぱなしにしないで!

必ずがん検診の精密検査を受けましょう!

今年のがん検診は受けましたか

胃がん・肺がん検診に比べ大腸がん検診の精密検査の受診率は低い結果になっています。
特に大腸がん検診は精密検査を受けず、一次検診のみの状態の方が多いです。
大腸がんは早期に見つけ治療すれば95%以上の方が治る可能性があります。
毎年1回の大腸がん検診(便潜血検査)を続けましょう。結果が陽性(+)なら、必ず精密検査(大腸内視鏡検査)を受けてください。



～毎年9月は「がん征圧月間」です～

精密検査 全大腸内視鏡検査

肛門から内視鏡を入れて、大腸の中に異常がないか、詳しく検査します。

お尻にスリットの入った検査着を着るので他人からお尻を見られることはありません。

検査後のすし方は医療機関の指示に従ってください。

※全大腸内視鏡検査が困難な場合は、5日経腸内腔検査と注腸エックス線検査の併用があります。
※検査検査の検査は、市区町村・医療機関・検診機関が保管します。

● 大腸内視鏡検査経験者の感想 ●

検査前は怖かったけど、大腸内視鏡は15分くらいで、痛みもほとんどなくて楽でした。

内視鏡って、腸内をみるだけだと思ってたら、ポリープがあったらいっしょに取れるのね。

便潜血検査で陽性(+)になったのは、最近の便秘や痔のせいだと思ってたけど、ポリープがあった。家人判断はキケンね。

検査前に飲み物の洗浄剤はスポーツドリンクみたいで、うめさまり飲みやすかった。太めのストローで口の中に味を広げず飲めたのが良かった。

便潜血検査陽性(+)をほったらかして、翌年、また陽性(+)になりました。精密検査で大きながんが見つかり、本当にしやりました。

陽性(+)になってしまい、精密検査の費用を心配したけど、健康保険が使えのね。

10 広報やとみ 2022.9

問 市役所健康推進課(内線 316)

11 広報やとみ 2022.9